

# GU | 救助者ファーストを体現する 手漕ぎモデル

艇体には強靱な素材を使用。

艇体の剛性が高いので手漕ぎでスムーズに走り、浮遊物にも強さを発揮。

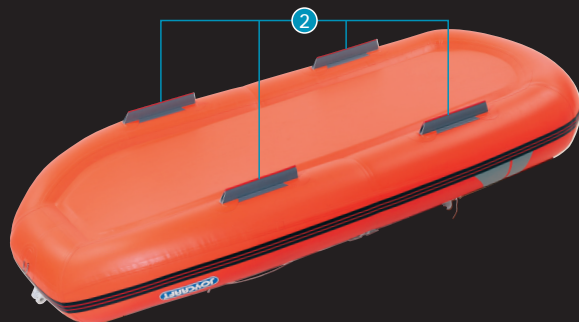
人当たりのよい高圧エアフロアは救助者の保護・搬送など汎用性に優れています。

## GU-313

6人  
乗り

リジッドフレックス  
ダイナキール付き(4本)  
船体価格  
180,000円

1,100  
デシテックス



ダイナキールが4つ配されているため、陸置きにしても底が下につかず、被救助者への当たりもソフトです。(写真はGU-313)

救助艇・運搬艇としての基本性能は折り紙付きです。緊急時にはベッドとしても利用できるリジッドフレックスの高圧エアフロアを採用。横流れを防ぐダイナキールが4カ所に配され、陸置きしても底が下につかないので、被救助者への当たりはさらにソフトになります。

GUシリーズ用  
モーター  
マウント

モーターマウント  
(オプション)  
15,000円  
(GU-313、GU-285、TW-270N)

モーターマウントを使用すれば、緊急時には2馬力エンジンが使用可。

## GU-285

5人  
乗り

リジッドフレックス  
ダイナキール付き(2本)  
船体価格  
145,000円

1,100  
デシテックス



CHECK!

### 1 避難者の保護・搬送に最適

#### リジッドフレックス(高圧エアフロア)

GUに採用されている高圧エアフロアは、縦糸および上下面に低伸度ポリエステルを用いたリジッドフレックス仕様。右写真は、その断面模型です。エアを入れると板のような剛性と大きな浮力が得られます。また、木製やアルミ製のフロアと異なり、不用意に体をぶつけても人当たりが柔らかいため、遭難者の保護・搬送に適しています。さらにエアフロアは弾性体のため、運搬時に流木等の障害物に当たっても、はじかれて容易には損傷せず、乗船者のショックも軽微です。ジョイクラフトのGUシリーズは、この分野で初めて高圧エアフロアを導入したパイオニアです。



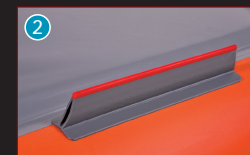
#### ベルト式 リフティングハンドル

パウとスターンの双方にグリップしやすいベルト式リフティングハンドルを装備。運搬も簡単に行えます。



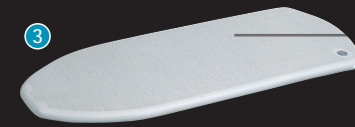
#### ダイナキール

左右のチューブの下に、高さ60mmのダイナキールが4カ所(GU-285は2カ所)。横流れ、ふらつきを抑え、走航の安定に寄与します。



#### リジッドフレックスフロア (高圧エアフロア)

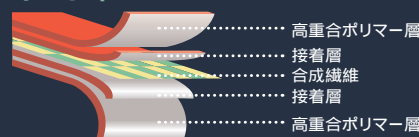
リジッドフレックスフロアは、高い剛性 & 浮力に加え、遭難者の保護、搬送にも最適です。



CHECK!

### 2 他の追従を許さぬ高剛性の艇体

#### ボート布



一般的に、このクラスのボートは462デシテックスを使用しています。

このクラスのインフレーターボートのボート布は、一般的に462デシテックスナイロン繊維を使用されることが多いようですが、ジョイクラフトは違います。緊急用、業務用モデルで使用するボート布は、1,100デシテックスを使用すべきだと考えるからです。想定外のヘビーユースにも耐えることができる、それがジョイクラフトが各自治体で選ばれる理由の一つです。

品名	GU-313	GU-285
定員(人) / 積載量(kg)	6 / 540	5 / 420
サイズ(cm)	全長310・全幅146・チューブ径38・船内長234・船内幅70	全長285・全幅132・チューブ径35・船内長215・船内幅62
総重量(kg)	33	25
気室数	4(チューブ本体3・エアフロア)	3(チューブ本体2・エアフロア)
底形式 / キール形式	高圧エアフロア / ダイナキール	
最大馬力(PS)	2 トランサムL(MMT取り付け時)	
付属品	アルミオール(GU-313は2組)、高圧フットポンプ(GU-313は高圧フットポンプHP-9)、腰掛板2枚、補修キット、キャリアバッグ	
指標価格(エアフロア付き)	180,000円	145,000円